

平成18年度事業報告書

事業名：パソコン相談

事業内容：市民ITヘルプデスク

実施期間：1月4日～12月28日 実施場所：各務原市産業文化センター



各務原市から受託し、5年目になる当法人の中心的活動である。各務原市民を受益者とし、年末年始を除く360日間実施。IT交流コーナーを訪れる市民及び電話でのパソコン相談に応じている。又、市民IT講習を受講した後、復習の場として活用する方も多く、市民のITリテラシー向上に大きく貢献している。

11名のスタッフが当番制で対応し、1年間で延べ10,800人程IT交流コーナーの利用があった。

事業名：能力別パソコン講習会

事業内容：くるるパソコン入門

実施期間：1月～12月 実施場所：VRテクノセンター研修室



十六銀行と名古屋大学との産学共同プロジェクト「人循環型社会支援機構」くるる講座のうち、シニアのための「パソコン入門」を十六銀行より受託し実施。1コースは1日3時間の5週。計15時間、定員20名。ゆっくりコースと初級コースを交互に実施。講師は、理事長他計3名のスタッフ。TA(補助講師)は、正会員団体松が丘パソコンクラブ他のボランティア平均10名が対応。受益者総数は、年間で約150人

事業内容：ITサポートセンター事業


実施期間：1月～12月 実施場所：産業文化センター・ライフデザインセンター







各務原市から継続して受託し、5年目となる基幹事業である。地域情報化推進員の育成を目的とした地域情報化推進員養成講座、通称120時間講習を3回、地域情報化推進員フォローアップ講習を5回実施した。ITリテラシーだけでなく、ボランティア活動についても話し合い考える機会を取り入れた。また、ITの新しいツールとして、ブログ入門やフリーソフトを使った画像処理を取り入れ手軽な情報発信の手段として楽しく学んでいただけた。







また、拠点整備事業を受託し、新たな活動拠点として中央ライフデザインセンターに無線LANによるインターネット環境を整備した。地域情報化推進員会の活動支援として、活動のためのパソコン貸出調整やパソコン管理をおこなった。


事業内容：総合教育メディアセンター講習 講師・TA派遣	
実施期間：1月～12月	実施場所：総合教育メディアセンター
	<p>各務原市が実施する市民対象のIT講習（入門講習・ワード入門・エクセル入門・ホームページ作成入門・プレゼンテーション入門）への講師派遣を23回・「親子ロボット教室」のTA派遣を2回・「ゲーム脳携帯脳の怖さを知る」のTA派遣を2回おこなった。</p> <p>市民IT講習は、1回12時間でおこなわれ、定員以上の応募があることが多く、40名の受講生を抽選で決定している人気の講習である。</p>


事業内容：ノビルサー夏期特別講座 アニメーション制作講座	
期間日：7月31日～8月2日	実施場所：東海女子短期大学 情報館
	<p>各務原市教育委員会から委託を受け、オンリーワン教育事業として、各務原市小中校長会主催、東海女子短期大学の協力により実施。</p> <p>今年で2回目を迎え、応募者数も多くなり1日6時間の講座を3回、開催いたしました。</p> <p>対象は各務原市内の小中学校の児童・生徒で60人が参加、制作グループのメンバーは初対面でありましたが、クレイを通し会話が弾み楽しい物語のアニメーション制作に繋がったことは大きな成果であったと思います。特にアニメーション作成に必要な「絵コンテ（話しの筋道）作り」には、皆さんの熱い思いをそぎ落として、一つの物語にするという作業が一番のヤマバです。そんな作業を乗り越えて創作した作品なので、関わった皆さんの思いも強く、児童・生徒との人間関係が深まり、講座終了の作品鑑賞会には大きな歓声が聞こえてきました。</p>
	
	



事業内容：学校パソコン指導	
実施期間：1月～12月	実施場所：各務原市内の全小学校
	<p>各務原市よりITリテラシー向上事業を昨年に引き続き受託し、市内小学校の3年生以上の児童にパソコンの指導を実施した。</p> <p>ローマ字入力・ワード・エクセル・パワーポイント・の段階に応じたカリキュラムを作成し、各クラスごとの希望の内容を担当教員と調整しながら、ひとクラス3名で指導に当たった。2年目になり、修学旅行の思い出や課外授業の内容をパワーポイントで作成するなど指導内容もハイレベルになってきた。又、学校との信頼関係も築く事ができた。</p> <p>各クラス3時間の授業で、延べ約500時間。</p>





事業内容：アニメーション制作体験講習	
実施日：6月18日・11月11日・11月28日 実施場所：鶴沼第三・稲葉西・緑苑小学校	
	<p>鶴沼第三小学校</p> <p>「親子ふれあい参観日」に2時間のアニメ体験講座を実施しました。場所・時間のことを考えアニメの原点を知ることが出来る「ゾートロープ」をつくりました。親子で作成した「ゾートロープ」を鏡に映し、思い思いに描いた「絵」が動くことに、新鮮な驚きを感じておられました。</p> <p>緑苑小学校</p> <p>3年生の授業として、クレイアニメ制作を指導、お話の筋道と「絵コンテ」までの指導は先生にお願いし、私たちはキャラクターを動かし、作品をまとめるところを指導させていただきました。会場に体育館を使用。先生の児童を教育される専門の分野とアニメを専門に学習している私たちとの共同講座になり成果は大きかったです。今後もこのスタイルを提案していこうかな・と思う講座でした。</p>
	
	<p>稲羽西小学校</p> <p>親子での参加、各自思い思いのキャラクターを持ってきていただき体験をしていただきました。親さんはアニメ制作にのめり込む子どもの姿に驚かれ、僅か2時間の講座でしたが、親子のふれあいが深かまる良い機会になりました。 URLhttp://www.k-it.tv/HP_animesakuhin</p>

事業内容：地域情報発信セミナー 視聴覚ボランティア養成コース	
実施日：7月15・16日 実施場所：岐阜県生涯学習センター	
	<p>(財)岐阜県教育文化財団法人 生涯学習センターが主催する講座に指導者として参加、ボランティア・NPO活動の一環として地域情報発信をしようとする人を対象にデジタル画像の編集実習やブログ・ホームページ作成を指導した。フリーソフトを使いデジカメで撮影した写真を編集しブログにUP、今後の地域での活動に活かそうと真剣に取り組んでいただいた。</p>

事業内容：地域ITボランティア養成コース	
実施日：7月1・29日8月26日 実施場所：岐阜県生涯学習センター	
	<p>(財)岐阜県教育文化財団法人 生涯学習センターが主催する講座、基礎的なIT技能を生かし、地域におけるIT講習会やWeb情報発信をボランティア活動として志す一般県民を対象にメールやワープロソフトの活用やインターネットを使った効果的な情報発信など、今後の活動に役立つ内容の講習であった。</p> <p>受講者は、45名で昨年度の受講生数名が補助講師のボランティアとして参加して、早速活躍していました。</p>

事業内容：日本情報処理検定協会 検定試験代行	
実施期間：1月～12月	実施場所：VRテクノセンター研修室
	<p>日本情報処理検定協会主催の検定試験を4回実施。 種目には、日本語ワープロ・文書デザイン・表計算・データベース・ホームページ作成・パソコンスピードがあります。 今年度は、VRテクノセンターの研修室を会場として行われるIT系職業訓練の受講者が資格取得を目指し、多くが受験した。延べ242名が受験し、受験申込受付・試験実施をおこなった</p>

事業内容：パソコン教室（PIT・クリック）	
実施期間：1月～12月	実施場所：VRテクノセンター研修室
	<p>自習開催のパソコン教室として『PIT』を毎週金曜日に開催、受講者8名程度ではあるが、既に3年目になる方が大半で、今ではかなりスキルアップしホームページ作成や画像処理など高度な内容になっており、最近では、タグを入力してホームページ作成に挑戦しています。又、春には市民公園へ写真撮影に出かけました。</p>
	<p>また、初心者を対象とした教室『クリック』は2年目になり、毎週土曜日にパソコンの基礎やワードによる文書作成、エクセルなどの指導をおこなっている。受講者が少ない反面、受講生のペースにあわせ個人指導ができ、大変お得な教室です。</p> <p>このふたつの活動がK-ITが行なう唯一の自主事業です。 ぴっとのURL：http://www.k-it.tv/~it.naganawa/pit/ クリックのURL：http://www.k-it.tv/p/</p>

事業内容：市民IT講習 フォトショップ入門	
実施期間：1月～12月	実施場所：総合教育メディアセンター
	<p>各務原市から受託し、1回12時間の講習を5回実施。20名の定員に対し倍を超える応募があった。</p> <p>画像の基礎知識・主なツールの使い方などの入門から、簡単な画像補正・レイヤーの概念を指導し、複数の写真をつなぎ合わせたパノラマ写真や簡単な画像の合成方法として、写真の背景を消し朝顔だけの画像作成などの作品づくりに挑戦した。</p> <p>《作品の一例》</p>
	 

事業内容： ぎふアニメ制作ワークショップ

実施期間： 7月～12月

実施場所： 中央ライフデザインセンター



岐阜県・各務原市主催で7月15日に各務原市中央ライフデザインセンターにオープン、「いつでも、気軽に立ち寄り制作できる場が・・・」とのアニメを体験された子どもさんの声があつた場です。

簡易アニメ制作体験教室

毎週、火曜日・水曜日・木曜日の13:00 - 17:00と土曜日の10:00 - 17:00に開催されています。制作体験は無料で、子どもから幅広い年齢層の方に利用していただき、親子やグループで参加される方が多く、700人以上の来場があまりました。また、制作されたアニメは、200作品を超えています。この活動をNHK岐阜放送の取材を受け、10月4日(水)に『ほっとイブニングぎふ・ふるさとスケッチ』県域放送で簡易アニメ制作教室の様子が放映された。また、その反響が大きく東海北陸版でも後日紹介されました。



アニメ制作講座

毎月1回、アニメの原理から、粘土の扱い方、キャラクターの製作方法や絵コンテの作成方法などを指導しながら講座を開催しています。リピーターになって何度も来てくださる子どもさんも増え、将来アニメーションに関わる仕事がしたいと、希望を持つ子どもも増えてきています。6回開催し、110人の参加者がありました。

URL : <http://www.k-it.tv/aws/>

事業内容： 産業・農業祭アニメ制作体験コーナー

実施期間： 11月10・11日

実施場所： 会場内 農協会館



商工振興課より依頼を受け、各務原市の桜祭りに続く大きなイベント産業農業祭に、アニメ制作体験コーナーを出展をしました。

会場は、JAの建物の中でしたがその日は、晴天ではありましたが風の強い寒い二日間でした。会場も出入り口を閉めては、人の寄りが悪いのではと・・・開け放し状態でした。

アニメ体験コーナーは、手足がしびれてくるくらい寒い会場でしたが、短時間でアニメーションの制作をしていただくため、キャラを準備しておきましたので、皆さんが気軽に立ち寄ってくださり、二日間で150人くらいの子どものさんがアニメ制作体験をされました。また、プロジェクターにて今までの主な作品を放映することにより、興味を持って頂くことが出来ました。







事業名：ホームページ作成及び指導

事業内容：ホームページの作成・更新	
実施期間：1月～12月	実施場所：K - I T事務所
各務原市地域情報化推進委員会のホームページの管理・更新作業を実施。 会員への情報提供やボランティア募集に貢献した。	

事業名：その他、情報化社会の発展につながる事業

事業内容：テレワーク事業	
実施期間：1月4日～12月28日	実施場所：各務原市産業文化センター
務原市社会福祉協議会の会員名簿の更新作業をおこなった。	

事業内容：各務原NPO法人連絡協議会への参画	
実施期間：1月～12月	実施場所：各務原市役所他
	各務原市「桜まつり」に参画 目的：各務原市内NPO法人と連携して一般市民へNPOの広報活動 内容：スタードーム制作・展示・チラシ配布 時期：平成18年4月1、2日 場所：市民公園 対象：一般市民 実績：スタードーム3基制作、幼児対象読み聞かせ、ドームカバーに子どもたちが自由にお絵かき、NPO法人連絡協議会パンフレット配布
	各務原NPO法人連絡協議会 - 学習会 目的：NPO法人に関する税制と信頼されるNPOの条件を学習する。 内容：外部講師ぎふNPOセンター理事・事務局長市来圭氏による講座 時期：平成18年8月21日 場所：産業文化センター 対象：各務原NPO法人連絡協議会参画団体会員 実績：NPOのあり方を認識した。併せてNPO法人の各務原市税について疑問点が明らかになった。
	かかみがはら産業・農業祭に参画 目的：各務原市内NPO法人と連携して一般市民へNPOの広報活動 内容：市との協働ブースに集客のため、フライトシミュレータで体験操縦およびバルーンアート実施。連絡協議会紹介、各務原NPOシンポジウム案内パンフレット、参画法人の広報チラシを配布。 時期：平成18年11月11、12日 場所：JAかかみがはら本店周辺 対象：一般市民 実績：フライトシミュレータ体験操縦とバルーンアートにより集客に成功。パンフレット、チラシの配布が十分に達成できた。
	



各務原NPOシンポジウム2006の開催

目的：公益信託ぎふNPOはつらつファンド「人材育成事業助成」によりNPO法人会員の人材育成を主たる目標とし、活動意欲の向上や目的意識の再認識並びに、他のNPO法人及び地域との連携強化を目的とする。

内容：[基調講演]早瀬 昇 氏 社会福祉法人大阪ボランティア協会理事兼事務局長



タイトル「市民社会におけるボランティア団体やNPO法人の役割」
[パネルディスカッション]タイトル「NPOと地域の関わりについて」

時期：平成18年12月10日

場所：中部学院大学各務原キャンパス

対象：NPO法人会員・行政関係者・ボランティア・地縁組織関係者・一般市民等



実績：参加者合計193名。 基調講演では、NPO法の目的やボランティア活動を長く続ける“こつ”など、楽しい解説を交えながら具体的に紹介され、NPO法人会員でありながら認識が曖昧であったNPOの定義や市民活動の意義などをよく理解できた。

また、パネルディスカッションでは他のNPO法人やボランタリーハウスの活動紹介などが行われ、それぞれの市民活動の大切さや、別々の視点から見えてくる問題点などを共有することができた。

アンケート結果からも、希望と自信をもって活動に励めるようになったとの意見が多く、人材育成事業としての成果は十分にあったと考える。



その他：

18年度総会・懇親会が開催される。

実施日：2月18日

実施場所：テクノプラザ本館



午前、17年度の活動報告や収支決算報告などがおこなわれ、今年度の活動に向け活発な質疑応答がありました。

午後1時より、正会員及び関係者多数の出席により盛大な懇親会がおこなわれ、17年度の功労賞として、各務原市地域情報化推進員として、正会員の中でボランティアに多く参加した谷口さん・石川さんの2名が受賞、懇親会で表彰をうけました。



また、K-IT及び正会員団体（松が丘PCクラブ・KPN・WITO）の1年間の活動報告がおこなわれ、その後、東海大学政治経済学部政治学科 小林講師を招き基調講演があり、有意義な懇親会でした。